

「輝いて 自分らしく生きられるまち かしま」PROJECT事業【茨城県鹿嶋市】

地域の実情と課題

- ◇女性の労働力率は、30代前半を底に緩やかなM字カーブを描いており、就学前児童の保護者を対象とした意識調査では、出産・育児のタイミングで離職し、子どもが小学校に上がるタイミングで、パートタイム等への復職を希望する女性が大半となっている。
- ◇女性は、大学進学等で一旦転出してしまうと市へ戻ってこない割合が高いことから、高校教育等の早い段階で、自身のライフキャリアを考え、地元で働くイメージが具体的に持てるような取り組みが必要。
- ◇活躍の場を求める女性起業家や自己実現を目指したサークル活動等が盛り上がりつつある。こうした女性を後押しするため、活躍のきっかけや仲間づくりの場の提供などの活動支援が求められている。

事業の特徴

- ◇鹿嶋市男女共同参画推進委員会
女性活躍推進に関する企業意識調査の実施、課題整理、事業の企画・立案、情報発信
- ◇働く分野における女性の社会参画促進事業
 - ①高校教育の段階において、近い将来のライフと働くことを具体的に考えるための出前授業を実施。
 - ②女性の起業を支援するための講座、メンター交流会を実施。
 - ③男性の家事・育児参加促進のため、意識啓発事業を実施。
 - ④女性の就業環境を整えるため、企業等の経営者等を対象としたWLB戦略セミナーを実施。
- ◇鹿嶋市女子フェスタwithスポーツフェスタ
女性のワークとライフスタイルの充実を応援するためのイベントとして、女性がベストコンディションで活躍するための女性の健康支援をテーマとしたセミナーのほか、起業支援のためのマルシェや相談会、女性活躍の推進等に関する展示などを実施。

事業の効果

- ◇企業対象の働き方改革・女性活躍推進に関するアンケート調査により、WLB、女性活躍推進状況を把握、その後WLB戦略セミナーにつなげたことにより、企業等のWLBの取り組みの促進につながるとともに、次年度以降のステップアップ事業やロールモデル集作り等への足がかりとなった。
- ◇高校生の段階で、働くことや結婚・子育てなどの生活をイメージし、近い将来を具体的に考える機会につながるとともにロールモデルを見つけておくことの大切さを伝える機会となった。
- ◇起業支援講座では、メンター、起業を目指す女性同士の交流が深まったことにより、更なる事業ステップを目指す者の創出や互いの事業連携につながった。

目的・目標

- ◇目的
女性活躍推進においては、働く場における働き方改革、家庭・地域社会における、男女共同参画意識の浸透、意欲ある女性が、希望に応じた働き方ができるよう能力開発や不安を解消するための支援などが一体となって進んでいくことが必要であり、団体・企業等と連携し、その機運の情勢を図ることを目的とする。
- ◇目標値 ⇒ 実績
 - ・講座参加者満足度 100% ⇒ 高校生ライフプランニング授業(84.4%)、起業支援講座・交流会、パパママ応援イベント☆講座、WLB戦略セミナー(100%)、女子フェスタセミナーブース(72.1%)
 - ・女子フェスタ総参加者人数 1,200人 ⇒ 1,300人
 - ・セミナーブース参加者人数(20代の割合)30人(50%) ⇒ 64人(5%)
 - ・男女共同参画啓発紙の発行 1回 ⇒ 2回

連携団体

- 多様な主体との連携により効果的な事業展開につなげることができた。
- 《連携主体》
 - ◇経済団体、関係団体など
鹿嶋市商工会、かしま青年会議所、鹿嶋市社会福祉協議会、(公財)鹿嶋市文化スポーツ振興事業団・NPO法人鹿嶋市体育協会、NPO法人かしまスポーツクラブ、市内商店舗、子育て支援機関など。
 - ◇連携地方公共団体など
茨城県労働局、常陸鹿嶋公共職業安定所、茨城県よろず支援拠点、茨城県(男女共同参画担当課・雇用労政担当課)、茨城県女性プラザ、鹿行ブロック男女共同参画研究会(近隣市男女共同参画担当課)、県男女共同参画推進員など

今後の課題

- ◇働き方改革・女性活躍推進等に積極的に取り組む企業の輪を広げていくため、アンケート調査回答企業、WLB戦略セミナー参加企業等を礎に、市と企業とのネットワーク、企業間のネットワーク作りをしていく。
- ◇女性が働きやすい職場環境となる為には、そこで働く男女の働くことへの意識と生活等への意識を変えていくための取り組みも必要であり、企業向けセミナーのほか、そこで働く従業員向けのセミナーについても実施を検討していく。
- ◇職場だけではなく、家庭や地域社会における固定的性別役割分担やワーク・ライフ・バランスに対する意識を変えていくなど、女性が活躍できる社会に向け、家庭や地域における普及啓発についても、両輪で取り組みを継続していく。
- ◇女性支援イベントでは、女性自身が自ら主体的に参画し、事業を企画・運営するなど、地域においても活躍できる仕組みの検討を進めていく。

事業の概要

1. 鹿嶋市男女共同参画推進委員会

(1) 男女共同参画・女性活躍推進にかかる事業の企画・立案

男女共同参画推進事業の進捗状況の確認。市における女性活躍推進状況の現状の課題整理、事業化に向けた意見交換事業の企画・立案。

(2) 男女共同参画情報紙「ウイング」(臨時号・通常号)編集・発行(年2回)

平成29年度推進事業実施報告、女性の活躍推進に関する記事、地域で活躍する人材の紹介、働く場における女性の活躍を阻害するハラスメントなどの記事掲載。

(3) 働き方改革・職場における女性の活躍推進に関するアンケート調査の実施

調査結果を市女性活躍推進計画に反映させるとともに、企業対象のワーク・ライフ・バランス戦略セミナーでの活用、次年度以降の事業企画の基礎資料とする。



働き方改革・職場における女性の活躍推進に関するアンケート調査票

●貴社について

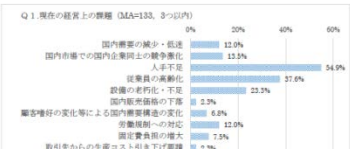
貴社について教えてください。

貴社名	(当てはまるほうに○をつけてください)	
本社・支店の別	①本社	②支社(支店)
所属部署		
役職・氏名		
所在地	茨城県鹿嶋市 本社が県外にある場合-本社所在地() 都道府県	

2. 調査結果

1. 現在の経営上の課題等について

Q1. 現在の経営上の課題について、あてはまるものに○をつけてください。(複数回答・3つまで)



2. 働く分野における女性の社会参画促進事業

(1) 高校生のためのライフプランニング授業

テーマ:「10代から考えておきたい将来のこと」

講師:株式会社アイナロハ 渡邊 大地

対象:茨城県立高等学校2学年

内容:事前のアンケート調査をもとに、近い将来訪れる、働くことと結婚や出産など、ワークとライフについて具体的にイメージし、考えるきっかけとする。



【鹿嶋市ライフプランニング授業】

十代から考えておきたい
将来のこと



2018年1月26日

株式会社アイナロハ

代表 渡邊 大地

(2) 起業支援講座・メンター交流会「サロネーゼのための勉強会&交流会」

テーマ:『人気サロネーゼがそっと教える 成功の秘訣』

全体コーディネーター:茨城県よろず支援拠点 チーフコーディネーター 宮田 貞夫

対象:これから起業を目指すそうとする方、また、既に創業しているが集客や将来に悩んでいる方など。

内容:女性特有の起業課題や悩みを解消するため、異なるジャンルの人気サロネーゼから成功の秘訣を学び今後のステップアップを考えるとともに、交流会を通じて、お互いに助け合い、高めあえる仲間として、同じ目的意識を持つ横のつながりを築きかけとする。

＼研究しましょう！量産型サロネーゼの作り方！

人気サロネーゼが 教える 成功の秘訣

8月23日 水 12:30~15:30

鹿嶋市保健センター

人気サロネーゼが教える成功の秘訣とは？

人気が高まる「量産型サロネーゼ」として、なぜ人気を博しているのか、成功の秘訣を教える。自分自身の成功の秘訣を教える。自分自身の成功の秘訣を教える。自分自身の成功の秘訣を教える。

全体コーディネーター 宮田 貞夫

チーフコーディネーター 渡邊 大地

メンター 山田 幸子

メンター 山田 幸子

メンター 山田 幸子



事業の概要

(3) パパ・ママ応援イベント 対 象: 妊娠中を含む子育て中のパパ・ママ

男性の家事・育児参加促進のため、ライフスタイルが大きく変わる産前・産後の夫婦を対象に産後クライシスに陥らないための対処法を学ぶ夫婦参加型講座のほか、働く女性が安心して子育てができるよう、子育て世代の不安を解消するための相談ブースの設置、子育てサークルや子育て支援センターなどの支援機関の紹介、起業支援の一環として、親子参加型のワークショップやハンドメイド作家等による販売など、子育てに関連したマルシェを実施。

《講座》

テーマ:「2人で作る産後のHAPPY LIFE」～結婚生活最大の危機は産後にあり～

講 師: 株式会社アイナロハ 代表 渡邊 大地



(4) 攻めのワーク・ライフ・バランス戦略セミナー

対 象: 管内事業所の経営者、管理者、人事担当者

講 師: 株式会社キャリアアンドブリッジ 遠藤 和

内 容: WLBの正しい理解と認識のもと、従業員と企業が一体となった取り組みの促進を図るため、経営者等トップの意識改革と取り組みの促進を目的とする。WLBに取り組む意義、期待される効果などの講義ののち、市内企業による取り組み事例の紹介、「働き方改革・職場における女性の活躍推進に関するアンケート調査」に見る課題等解決に対する手法などを伝えた。



3. 鹿嶋市女子フェスタwithスポーツフェスタ

働く女性、地域で自己実現を目指す女性、子育て中の女性など多様なライフスタイルの女性が自分らしく生きるためのヒントやきっかけをつかむための総合イベントとして実施。

《セミナー》

テーマ:「女性の身体活動促進のカギは「共感」!」

講 師: 順天堂大学女性スポーツ研究センター長 小笠原 悦子

内 容: 女性の活躍が求められる世代の多くの女性が、女性ホルモンによる女性特有の不調により、日常生活への支障や制限、仕事への影響など女性のパフォーマンスに影響を受け、生活の質を著しく低下させていると言われている。このため、女性があらゆる場面においてベストコンディションで活躍できるよう、女性の「セルフマネジメント力の向上」と周囲の「健康支援・理解」に対する意識付け、さらには、女性をアクティブにするアプローチの手法や質の高い女性リーダーの育成について講話いただいた。

《マルシェ・スポーツワークショップ》

起業支援講座参加者など起業を目指す女性や、地域で活躍する女性などで実施する販売やワークショップなどのマルシェ、健康づくりのためのスポーツワークショップなど

《相 談》子育てや起業に関する悩み相談

《展 示》男女共同参画や女性活躍推進に関する展示

